

第 133 回学術大会臨床コンペティション 「歯科医師と歯科技工士の連携による審美補綴への挑戦」

演題募集について

臨床コンペティションは昨年度から始まった公募コンペティション企画です。第 133 回学術大会では、「**審美補綴への挑戦**」と題し、歯科医師と歯科技工士の連携による、周到な診断から綿密な治療計画、創意工夫、そしてそれを具現化する匠の技による治療成果をご発表いただきます。若手会員が実学としての補綴歯科を再認識し、さらに補綴歯科専門医を目指す契機になることを期待します。

臨床コンペティションの概要および応募要領は下記の通りです。広く会員ならびに歯科技工士等に周知していただき、奮って応募いただくようお願いいたします。

臨床コンペティションの概要および応募要領

開催日時：令和 6 年 7 月 7 日（日）午後

【公募テーマ】

歯科医師と歯科技工士の連携による審美補綴への挑戦

【応募要領】

応募資格：公益社団法人日本補綴歯科学会会員ならびに登録歯科技工士

応募方法：応募用紙（**様式 2：学術大会 HP よりダウンロードできます**）に必要事項を記入の上、令和 6 年 1 月 26 日（金）までに、件名を「臨床コンペティション申し込み」として、下記宛に応募してください。

学術委員会 幹事 黒嶋伸一郎（jps.scientific.committee@gmail.com）

選考方法：応募多数の場合には、応募用紙に記載された内容を基に学術委員会で 4～6 演題を選考します。なお、採択者は通常のシンポジウムにおけるシンポジストと同等の実績とみなしていただくことができます。